

FCFに協賛

多摩ニュータウンに 新形式の住宅展示場開設

財団と日経が主催

新しいまちと住まいの博覧会ともいうべき
ファインコミュニティフェアTAMAB1(FCF)がこの春4月23日から多摩センター駅前特設地区でひらかれるが、財団ではこれに協賛し、日本経済新聞社と協力して、会場内に「多摩センターハウジングプラザ」(仮称)を開設することになった。

このハウジングプラザには、現行技術で考えられる最もすんだ優良住宅を展示すると同時に、質の高い住宅情報、ハウジングのノウハウを提供する場として機能させることを



目的としており、従来の販売のみを目的とした住宅展示場とは趣きを異にし、イベント主体の運営が考えられている。

特に注目すべき点は、日本住宅公団及び住宅金融公庫が全面的にバックアップすることで、春夏秋冬の公庫受付時期に行われる住宅相談会には金融公庫が中心となって説明会を行い、住宅公団も住宅情報を提供することになっている。

現在計画されているイベントとしては、住宅セミナーのほか、建築現場見学会をセ

ーと併せて行い、一回200名を招待する。

また公庫受付時期の土・日・祭日には展示場内で、DIY教室(ふすまの張替え、ペンキの塗り方など住いに関する実用的なもの)園芸教室(庭木の手入れ、NHKの園芸教室など)、ペット教室(犬猫などペットの飼い方、展示など)のほか植木市、せともの市、児童画の募集・展示、金魚釣、猿芝居などが考えられている。

なおこのハウジングプラザはFCF協賛事業として開設されるが、FCF会期後も常設展示場として58年3月まで財団と日本経済新聞社の共同主催で運営されることになっている。

住宅出展社としては現在左の11社が決定しているが、さらに数社の参加が予想されている。

小堀住建株式会社

殖産住宅相互株式会社

積水化学工業株式会社

積水ハウス株式会社

大成建設株式会社

大和ハウス工業株式会社

東芝住宅産業株式会社

ナショナル住宅建材株式会社

ミサワホーム株式会社

三井ホーム株式会社

三井木材工業株式会社

(50音順)